

「働きやすさが進む介護業界」

介護業界では、高い産業技術を駆使した介護ロボットや見守り機器などの導入が始まっています。それにより、体力に自信のない人でも志があれば、安心して介護業界で働くことができるようになってきています。

期待される内容！

介護職員の負担軽減

より効率的な働き方の実現

質の高い介護サービス

進化する介護技術

働く人と利用者、お互いのために！



移乗支援

介護する人のパワー
アシストを行う非
装着型機器

[商品名:Hug/株式会社FUJI]



見守り

体動センサーを活用
した見守りシステム



入浴支援

入浴動作をロボット
技術を用いて支
援する機器
[商品名:個糸(こいき)/
株式会社メトス]

移動支援

転倒を防止する運転制
御方式のロボット歩行車
[共同研究: 国立研究開発
法人産業技術総合研究所/
株式会社幸和製作所]

トイレ誘導

尿意を自ら伝えること
の難しい利用者に代
わり、そのタイミング
を知らせてくれる機器
[商品名:介護用おむつセンサー/
株式会社アイキューラボ]

海翔高校イベント後記

令和元年8月、名古屋市内で開催された介護関連機器見学イベントに愛知県立海翔高校福祉科2年生、西川優美さんと服部朱里さんが参加。介護福祉士や理学療法士との交流も行った。

交流の中で「利用者さんと実習で接するときは、とにかく笑顔を意識している」と言う西川さんと服部さんに対し、「笑顔を忘れない高いモチベーションがあれば、介護現場の経験を通して素晴らしい介護福祉士になれる」と介護福祉士の先輩はエールを送った。また「利用者さんの能力を引き出すために、やってあげたいという思いを抑えて、見守りながら介護することは案外難しい」と、自立支援の大切さと難しさも語ってくれた。

介護関連機器の見学では、パワーアシストスーツや入浴の移乗支援ロボット、スマートフォンと連動した体動センサー等、最新の機器のすごさに驚きを隠さなかった。



監修者より



下山 久之

同志大学社会福祉学部社会福祉学科 教授
一般社団法人愛知県介護福祉士会 会長

日本は、世界の国々の中で最も早いスピードで高齢化率が上昇し

、超高齢社会となりました。その過程で、家族による介護だけでは対応しきれなくなり、専門職としての介護福祉職が誕生してきました。1987年に社会福祉士及び介護福祉士法が制定されてから30年以上が経過し、そして2000年に介護保険法が施行され約20年になります。この期間に、介護福祉の専門性が探求され、社会的な制度も整ってきました。

超高齢社会が豊かな成熟社会となるためには、FEC産業がその社会の基幹産業となり、FEC自給圏を形成する必要があると言われています。FEC産業とは、Food(食)、

Energy(エネルギー)、そしてCare(医療・保健・福祉サービス)に関わる産業です。

人生の最後まで豊かに前向きに生きていけるためには、FEC産業の中でも特にCare産業が重要となります。すべての人が生まれてきたことに喜びを感じ、人生の最後まで健やかに生き切ることを支える介護の仕事は、その実践を通じ福祉文化・福祉社会の創造を目指す取り組みもあります。

この小冊子を通して、みなさんに介護の魅力を感じて頂けることを願っております。



平野 隆之

日本福祉大学社会福祉学部 教授

とても介護福祉の専門と言えない大学の教員が、なぜ編集のお手伝いができたのでしょうか。大学以外において、NPO法人コミュニティライフサポートセンターの理事を担い、同法人が新たなケアのあり方を模索する運動に参加していましたからです。介護保険制度導入の前後から、その人中心(パーソンセンター)の認知症高齢者ケアや、高齢者に限らず子どもも障がいのある人もごちゃまぜの共生ケアといった新たなケアを実践者とともに考えてきました。その活動の

成果がこの冊子に生かされています。いまでも通用するのですが、施設ケアのあり方についての「入口はその人らしさ、出口は地域」というスローガンを思い出します。施設で介護する人も、利用者のその人らしさを求めるとき、その人の地域社会との関係を支援するケアが必要というメッセージです。

いま、令和の時代にあった新しいケアの創造が必要となっています。若い人の新鮮で、エネルギーのあるものとともに。

おわりに

高校生の皆さん、最後までお読みいただきありがとうございます。
「介護の仕事」についての理解を深めていただけましたでしょうか。

「介護の仕事」には、一面的なマイナスイメージが存在しているかもしれません、これまで見ていただいたように、その人の人生に寄り添う、この仕事ならではの魅力がたくさん詰まっています。日々モチベーション高く奮闘する素敵な先輩がたくさんいらっしゃいます。また、皆さんのような若く、未来あふれる人材に多く来ていただけるよう、給与や労働環境を改善する取組も進められています。

このような「介護の仕事」の魅力や働きやすさを紹介した本冊子が、皆さんの進路選択にあたっての一助となれば幸いです。